

# 『がん化学療法看護』 研修会実施報告

日時 : 令和4年12月14日(水) 8:30~12:30

対象者 : ラダーIを目指す者

参加者数 : 33名

目標 : 化学療法の治療と副作用を理解し、看護実践に活用することができる

## <講師の紹介>

外来診療科

がん化学療法看護認定看護師

I 係長



## <内容>



はじめに、研修目標達成に向けて目標を細分化し、対象者に合わせて、「がん化学療法の種類と適応、適切な管理方法を学ぶ」「がん化学療法の基本的な知識を習得し、がん患者のセルフケア支援に活かす」ことが今回の研修のねらいであることを伝えて頂きました。

抗がん剤の種類、その副作用と出現時期についての講義から始まり、プロトコルの内容や見方についてわかりやすく教えて頂きました。プロトコルの見方では、記載内容一つ一つの意味を教えて頂き、実際に起きたインシデントの具体例を交えながら、間違いやすい部分や、注意すべ

きポイントを教えて頂きました。多くの受講者から、「安全に確実な化学療法を実施するためには、プロトコルを理解することが重要だと学べた」という意見が聞かれました。化学療法に関わる機会が少ないスタッフからも、「抗がん剤の種類、その副作用と出現時期など基本的な知識を学ぶことができた」という意見を聞くことができました。セルフケア支援では、副作用の出現時期に合わせた患者指導、副作用への対応方法、日常生活での注意点などについて教えて頂き、「患者説明の際に実践で活かしていきたい」という意見も多くありました。

豊富な知識と技術が必要な化学療法の分野において、がん治療患者さんに寄り添うことができるようがん化学療法看護の基礎から学ぶことができました。この学びを日々の看護へ繋げて行って欲しいと思います。